

| Minami Kyushu University Syllabus |   |         |         |  |                                    |                |     |
|-----------------------------------|---|---------|---------|--|------------------------------------|----------------|-----|
| シラバス年度                            | 2021  | 開講キャンパス | 都城キャンパス | 開設学科   | 子ども教育学科                            |                |     |
| 科目名称 [英語名称]                       | 知的障害児教育 [Education for Children with Intellectual Disabilities]   |         |         | 実務経験<br>教員担当   |                                    | アクティブ<br>ラーニング |     |
| 科目コード                             | 750141  | 授業形態    | 講義      | 単位数  | 2                                  | 配当学年           | 2年次 |
| 教員氏名                              | 瀬戸口 裕二  |         |         | 学位授与の方針<br>との関連  | DP1(1) DP2(2) DP3(1) DP3(3) DP3(4) |                |     |
| 授業概要                              | 本授業の目標は、知的障害児教育における教科の内容の独自性、指導法としての領域・教科を合わせた指導など、指導内容・指導方法に関する独自性について学ぶことである。その意義及び実際に指導での留意点を、歴史的背景や教育実践・科学的根拠を踏まえながら概説する。   |         |         |  |                                    |                |     |
| 関連する科目                            | 知的障害児の病理・心理・生理  |         |         |  |                                    |                |     |
| 授業の進め方と方法                         | 講義の前半で学んだ知識や計画作成のポイントを踏まえて、指導案の作成と研究協議の機会を持ちます。これによって教育実習の位置づけや概要を理解し、教職の基礎的な態度・技能を高めます。  |         |         |  |                                    |                |     |
| 授業計画                              | 第1回 オリエンテーション<br>第2回 知的障害の教育と特別支援教育<br>第3回 知的障害のある幼児児童生徒の理解1 知的障害のある子ども理解の基本<br>第4回 知的障害のある幼児児童生徒の理解2 知的障害児の心理的な特徴<br>第5回 知的障害児の発達評価とその意味<br>第6回 知的障害教育の教育課程上の特徴と指導法<br>第7回 知的教育の指導法1 教科別の指導、領域の指導、領域・教科を合わせた指導<br>第8回 知的教育の指導法2 生活単元学習<br>第9回 知的教育の指導法3 作業学習<br>第10回 知的教育の指導法4 日常生活の指導・遊びの指導<br>第11回 知的教育の指導法5 自立活動の指導<br>第12回 特別支援学級の学級経営と教育課程・指導法<br>第13回 知的障害を伴う自閉症への対応<br>第14回 今日の課題への対応1 個別の指導計画と個別の教育支援計画、個別支援計画<br>第15回 今日の課題への対応2 キャリア教育 |         |         |  |                                    |                |     |
| 授業の到達目標                           | 知的障害のある子ども理解の基本について知り、知的障害児教育における独自の指導内容・指導方法について説明できる  |         |         |  |                                    |                |     |
| 授業時間外の学修                          | 授業では多くの質問への応答やグループ協議の発表を求められるため、参考図書や事前学習などを通して予習しておく必要がある。   |         |         |  |                                    |                |     |
| 課題に対する<br>フィードバック                 | 前時の内容やポイントについては、次時授業導入部でサイクリックに解説することで理解を助ける。   | 評価方法    |         | 通常の授業態度や提出レポートの内容(40%)、および最終試験またはレポート(60%)で総合的に評価する。最終試験においては、事項の暗記よりも、知的障害児教育に関する理解の程度や問題意識を評価する。 |                                    |                |     |
| テキスト                              | ・文部科学省 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領、特別支援学校学習指導要領解説 総則等編(幼稚部・小学部・中学部) ・文部科学省 特別支援学校幼稚部教育要領、小学部・中学部学習指導要領、高等部学習指導要領  |         |         |  |                                    |                |     |
| 参考書                               |   |         |         |  |                                    |                |     |
| 備考                                |   |         |         |  |                                    |                |     |